

裏面白紙

157

陸軍第二〇號

案起
十三年四月五日

裁可	決定
年 月 日	年 月 日
施 行	
年 月 日	

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

裁可濟
十三年四月五日

陸軍中將西川虎次郎外四十八名特旨
叙任ノ件

辞令案
例文

内閣

二十二

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp>

大正十二年三月十一日

敘從四位
大正十二年三月十一日 明治三十四年十月十一日 任陸軍
豫 備 役 騎兵 少尉以來在職十年以上
陸軍少將正五位勳三等功五級 石橋正人

在京

右文武官敘位進階内則第四條ニ依リ
謹テ奏ス

大正十二年三月十一日

陸軍大臣 山梨半造



陸 軍

四月十六日

敘從四位

大正三年三月二十九日
依願免官

明治四十年九月十一日
任東北帝國大學農科大學助教授以來存職十年以上

元北海道帝國大學教授正五位勲四等加藤泰治

右文武官叙位進階内則第^ニ依リ謹^テ奏ス

大正十二年三月三十日

文部大臣 鎌田榮吉

卷之四

文
部
省

裏面白紙

位第二三九號

敍位ノ件進達

大正十二年三月三日

陸軍大臣 山梨半造

内閣總理大臣男爵加藤友三郎殿



一陸軍中將西川虎次郎以下四十七名特旨進位ノ件

一陸軍憲兵大佐鈴木武臣以下三百十七名特旨進位ノ件

右進達ス

陸軍

敘位ノ件進達

大正十一年三月三十日

陸軍大臣 山梨半造

内閣總理大臣男爵加藤友三郎殿



一陸軍少將 石橋正人 特旨進位ノ件

一元千住製鐵所事務官 岡林猛 特旨進位ノ件

一陸軍三等軍醫正 金谷三男 以下二名 特旨進位ノ件

一陸軍砲兵少佐 吉見隆治 進位ノ件

一陸軍 屬 江藤恒雄 敘位ノ件

一陸軍 屬 柴崎新松 敘位ノ件

右進達ス

陸

軍

文 部 省

札大祕六

一加藤泰治敘位ノ件

石上奏書及進達候也

大正十二年三月三十一日

文部大臣録田榮吉



内閣總理大臣男爵加藤友三郎殿

裏面白紙

裏面白紙

165

一陸奥守將正任親王等御所石橋之三名
右特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記竝辭令及回送候
條傳達方御取計有之度候也

大正三年八月十六日

宗秩寮總裁 侯爵 德川頼倫

陸奥守



宮内省